

はじめに（会長挨拶）

第44回長崎県地域医療研究会開催にあたりご挨拶申し上げます。

前回・前々回とも新型コロナウイルス感染症の拡大により紙上開催となっており、今回は現地開催をと検討しました。しかし発生から3年が過ぎてもなお新型コロナウイルス感染症は猛威を振るっており現地開催は断念し、再度紙上開催とさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症の流行は、感染症対策としての業務量が増大するばかりではなく、感染者・濃厚接触者などによる勤務者の欠員をきたし大きな負担となっています。以前より地域医療における医師を含めた各職種の医療人材不足は問題として取り上げられ、その対策について議論されてきました。それでも決して充足していると言えない状況でしたが、コロナ禍においてその問題はより浮き彫りにされたように感じます。

そこで今回のテーマは「地域医療を守るために ～これからの人材確保と育成」とし、人材の確保による地域医療の充実と、今後の地域医療の維持・向上と将来世代へつなげる人材の育成に焦点をあて議論を行いたいと考えておりました。

紙上開催という形にはなり、意見交換や討論の場は設けられませんでした。ご多忙の中、各企業団病院より多くの演題をいただき発表集として編集しました。業務改善に向けた調査・分析やタスクシフト/シェアの取り組み、人材育成にかかる地域での教育についてや貴重な症例報告など多岐にわたる内容となっています。

会の開催にあたり準備に尽力いただいた担当スタッフの皆様、業務多忙の中資料を提供いただいた演者の皆様、各病院の皆様に紙面をお借りして御礼申し上げます。

2023年3月

第44回長崎県地域医療研究会 会長

長崎県病院企業団 長崎県上五島病院 院長 一宮邦訓